|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **会場名** | | **サブリーダー**  **役職　　　　　　　　　氏名** | |
| 大阪国際会議場 | | 次年度ローターアクト委員会 委員長 | 北村　太作 |
| 8階　801-802号室 | | ロータリー財団委員会 委員 | 渋川　了 |
| **リーダー　役職・氏名** | |  |  |
| 地区研修委員会　委員 | 中島　清治 |  |  |
|  |  |  |  |
| **議事録作成者** | 全体会：藤戸凌（次年度副幹事）、岡本彩（次年度副幹事）  会長分科会：池島詠美（次年度地区RA代表）  幹事分科会：川原大樹（次年度地区幹事）、藤戸凌、岡本彩  会計分科会：田代萌々花（今年度地区会計）  広報分科会：貴島陵太朗（今年度西ゾーン代理、次年度地区RA代表エレクト） | | |

|  |
| --- |
| 開会：（　１５時　３０分） |
| 発表者：リーダー　地区研修委員会　委員　中島 清治　　　　　　　　　　（１５時　３３分） |
| 【記録内容】「ローターアクトについて」  ・ロータリー・ローターアクトの概要及び歴史について  ⇒ポリオについても歴史を追って説明があった  ・ロータリーとローターアクトの関係性について  　⇒今後はロータリーとローターアクトの関係性の変化、ローターアクトの自立が重要  　⇒ＤＥＩについても説明  ・マイロータリーの登録はサイトメンテナンス中のため未実施 |
| 発表者：サブリーダー　地区ロータリー財団委員会　委員　渋川 了　　　　（１５時　４８分） |
| 【記録内容】「地区補助金について」  ・地区補助金：地元や海外で行う小規模で短期（1年以内に終了）の奉仕活動に利用  ・グローバル補助金：海外における大規模で成果の継続性のある活動（3万ドル以上）  ⇒今年度、世界で初めてローターアクトで獲得（大阪東RAC）。2660地区のローターアクトは続いて取り組んでほしい。  ・制約事項の説明抜粋  ・既に進行中のプロジェクトまたは完了したプロジェクト  ・ロータリー会員の活動が財政援助や物品寄贈等にとどまらず、プロジェクトに積極的にかかわっていなければならない。  ・補助金申請方法については1月下旬の補助金セミナーにて説明。申請予定クラブは出席必須。  ・支援をしている団体への援助は禁止。  ・特定の受益者、団体、地域社会に対する継続的な過度の支援は禁止。  ・RAC向け海外における地域調査のための旅行費用  ・海外における地域旅行費用 |
| 発表者：地区ローターアクト地区代表エレクト　池島 詠美　　　　　　　　　（１６時　１分） |
| 【内容】「次年度について」  ・地区ターゲット：「Gotta DO!」　直訳すると「しなくちゃ！」  ・補助金事業推進と全国ローターアクト研修会の開催を重点的に取り組む。  ・地区表彰基準については、幹事メールで後日送付。  ・会長会は毎月実施。  ・地区献血は1回のみ実施。 |
| 発表者：次年度ポリオデー実行委員長　山本 豪　　　　　　　　　　　　　　（１６時　８分） |
| 【内容】「ポリオデーイベントについて」  ・ローターアクトによる資金調達方法の確立を目的として開催  ・飲食やインフルエンサーなどを呼び、一般客を呼び込みたい。各クラブ実行委員制にて運営 |
| 発表者：全国ローターアクト研修会　副委員長　中嶋 陸人　　　　　　　　（１６時　１０分） |
| 【内容】「全国ローターアクト研修会について」  ・日時：2025年3月22日(土)～23日(日)  ・会場：サンケイホールブリーゼ(予定)、大阪国際会議場(予定)  ・大会テーマ：「おもろい」を世界に。  ・狙い：ローターアクトの活性化、地区補助金の活性化  ・基調講演：宮里唯子　地区補助金について　＋万博関係1名  ・サブプログラム：献血センター見学、サントリー工場見学、ゴーカート例会  大阪謎解きプログラム（各クラブ会長にて運営予定）  大阪を代表する施設観覧プログラム：科学館、ナレッジキャピタル  ・メインプログラム：RACの虎グランプリ |
| 発表者：地区危機管理委員会　次年度委員長　延原 健二　　　　　　　　　（１６時　２０分） |
| 【記録内容】「ローターアクターのための危機管理」  ・ハラスメントの中で多いのがアルハラ。特に未成年の飲酒には気を付ける。  ・高潔さと高い倫理基準をもって、ロータリーやほかのロータリー会員の評判を落とすような言動は避ける。  ・SNS利用時、誹謗中傷、肖像権等に気を付ける  ・青少年のためのハラスメント相談窓口、緊急連絡携帯カードについて説明。 |
| 発表者：地区ローターアクト委員会　次年度委員長　北村 太作　　　　　　（１６時　２８分） |
| 【内容】「ご挨拶」  ・今年度も地区行事にご協力お願いします。  ・補助金推進  ・役職を引き受けたからには、前向きに積極的に責任を持って取り組んでください。  ・8月には公式ガバナー訪問もある |
| 発表者：学友会　会長　坂口 雄哉　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（１６時　３２分） |
| 【内容】「ロータリー学友会について」  ・日時：2024年5月12日(日)  ・会場：YOLO BASE |
| 発表者：リーダー　地区研修委員会　委員　中島 清治　　　　　　　　　　（１６時　３６分） |
| 【内容】「IM第6組ロータリーデー」  ・日時：2024年5月11日(土)  ・場所：興國高校  ・メンタルヘルスを知る |
| 閉会（　１６時　３８分） |

**会長分科会**

|  |
| --- |
| 開会：（　１６時　４５分） |
| 発表者：次年度西ゾーン代理・片桐淳　次年度東ゾーン代理・福永翔太　　（１６時　４５分） |
| 【記録内容】会長の役割について  1.ゾーン代理の自己紹介、ゾーンターゲット紹介（西「らしさ」、東「横串（サイドコラボレーション）」  2.会長の役割について（①クラブの方向性の決定、②会員のケア、③委員会の決定、④予算の決定）  3.クラブの活動資金&運営について（補助金を積極的に活用してほしい）  地区補助金申請済み：大阪南、北梅田  地区補助金申請予定：大阪東、大阪北、大阪西、大阪西南、茨木  4.例会に参加することが一番の仕事 |
| 閉会（　１７時　００分） |

**幹事分科会**

|  |
| --- |
| 開会：（　１６時　４０分） |
| 発表者：次年度地区幹事・川原大樹、次年度副幹事・岡本彩、次年度副幹事・藤戸凌  （１６時　４０分） |
| 【記録内容】  1.幹事メンバー自己紹介（地区幹事　川原、地区副幹事　岡本・藤戸の自己紹介）  2.幹事の広義　(川原)：３役の幹事について、役割を述べる  3.幹事メールについて　(藤戸)：幹事業務で使用するメール(Gmail)について説明  4.例会報告書について　(岡本)：幹事業務で例会毎に報告する例会報告書(Googleフォーム提出)について説明  5.例会カレンダー更新について　(岡本)：例会内容を掲載するGoogleカレンダーについて説明  6.幹事報告　(川原)：例会の定例プログラムの幹事報告について説明  7.RACのロゴの使用について：RACのロゴの使用する際の規定について説明  8.その他：  　Gmailでのメーリングリストの設定方法、カレンダー登録時の注意事項について説明  　後日、業務の詳細を記載した幹事マニュアルを提出予定。 |
| 閉会（　１７時　００分） |

**会計分科会**

|  |
| --- |
| 開会：（　１６時　４５分） |
| 発表者：次年度地区会計・　林 未結　　　　（１７時　００分） |
| 【記録内容】  主な業務内容  １.予算書・決算書作成  新年度が始まる前に会長幹事と予算について話し合いスポンサークラブに提出  年度末に決算報告をし、スポンサーの承認がおり次第クラブ会員に報告をする  領収書は保管をする  地区会計が作成した予算書のフォーマットを４月中に渡す(独自で作成したものでも良い)  ２.クラブ口座の管理  クラブ口座の引継ぎは名所変更を行う(名所変更する際、書類が必要な場合がある)  ↑基本的に必要な書類：担当者の身分証明書、会長の身分証明書、印鑑  ３.ニコニコ報告書・領収書の作成  例会等のニコニコ報告の仕方（金額は読み上げない、メッセージ読み上げ、芳名録順）  領収書発行  地区役員がＭＵした際どのように領収書を作成するかはその都度、記入事項を確認  ４.人頭分担金の支払い４.  人頭分担金の義務付け…社会基盤：８ドル、大学基盤：５ドル  請求書は会長、会計にＥメールで送付  支払いは振込が基本的になる |
| 閉会（　１７時　００分） |

**広報分科会**

|  |
| --- |
| 開会：（　１６時　４０分） |
| 発表者：次年度地区広報委員長・　加藤　奈々　　　（１６時　４０分） |
| 【記録内容】  1.広報委員紹介  大阪西南RAC・吉田葵、大阪難波RAC・山本豪、林海晟の3名が広報委員として就任。  2.広報の定義  広報活動は、メディアやSNSを通じて組織の価値や方向性を公衆に伝え、支持を得るための活動。RACの魅力を世界中に発信しPRを行う。  3.地区広報ターゲット  「InteRACtion」（相互交流）をキーワードに、SNSだけでなく実際の人との交流を通じてRACの魅力を広める。  4.活動方針 (24-25年)  クラブ内外に向けた広報活動を活性化。  ・Instagramでの投稿  ・公式LINEを通じた情報発信  ・ウェブの更新  ・各クラブ広報担当へのフォロー  ・特別広報賞の表彰。  5.広報担当の業務  ・Instagramに例会案内の投稿、点数制度を利用して最優秀クラブ賞に加点。  ・地区のLINE・Instagramに例会告知の掲載依頼。  ・MU参加などの情報を含むストーリーズの更新や投稿。  ・ハッシュタグの使用  RACの魅力を知らない人に伝えるため、「#ボランティア」「#社会人サークル」「#社会奉仕活動」など、関連性のあるハッシュタグを使用することが推奨される。  6.特別広報賞  年に数回、特定のテーマに沿った動画やポスターの作成を通じて表彰。  テーマ例：「ついつい大阪に行きたくなる動画」「自クラブの推しメン選手権」「目玉例会紹介」など。  7.RACのロゴの使用について  クラブ名は「Rotaract」の文字と同じ側に表示し、正しい比率で右寄せ。  通常のロゴと簡易ロゴのどちらも使用可。1.25センチ未満のサイズまたは刺繍の場合は簡易ロゴの使用が推奨。 |
| 閉会（　１７時　００分） |

**備考・メモ**

|  |
| --- |
| 発表順を入れ替えました  〇池島地区代表、山本ポリオデー実行委員長、中島全国研修会副実行委員長の発表を、渋川委員の地区補助金の発表の後に行いました。 |